

議会せきがはら

第

151

号



関ヶ原町ゲートボール・ペタンク大会（9月30日 役場西・ゲートボール・ペタンク会場）

- | | |
|-------|--------|
| 2頁 | ◆9月定例会 |
| 4頁 | ◆委員会報告 |
| 5～10頁 | ◆一般質問 |



- 関ヶ原町教育委員会委員の任命
- 平成26年度一般会計補正予算 16,873千円を追加
- 町の財政指標（健全化判断比率・資金不足比率）を報告
- 平成25年度決算 水道事業会計・病院事業会計を認定
- 一般質問で議員5名が町政を問う

平成26年第4回定例会は、9月9日から19日まで11日間の会期で開かれました。
 本定例会では、人事案件、条例関係、補正予算、平成25年度各企業会計決算の認定などの重要案件について審議を行いました。

こんな事が決まりました

人事案件

☆町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

9月30日の任期満了に伴い、引き続き次の方が推薦されたので議会として適任である旨答申しました。

松井長政 氏
 （大字 今須）

条例関係

☆関ヶ原町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例について

子ども・子育て支援法の施行に伴い、現行の幼稚園、保育園及び小規模保育事業、家庭的保育事業、事業所内保育事業、居宅訪問型保育事業において、町が事業者からの申請に基づき適切な運営を行っているか確認するための基準を定めるものです。

☆関ヶ原町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例について

子ども・子育て支援法の施行に伴い、原則3歳未満の保育を必要とする乳幼児に行う家庭的保育、小規模保育、居宅訪問型保育、事業所内保育の4つの保育事業を地域型保育事業とし、市町村の事業認可として位置付けられたことに伴い、設備や運営など認可に係る基準を定めるためのものです。

☆関ヶ原町福祉医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について

母子及び寡婦福祉法の改正に伴い、父子家庭が新た

に支援対象となることにより改正するものです。

補正予算

☆平成26年度一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出それぞれ16,

873千円を追加し、総額4,395,042千円とするものです。

☆平成26年度介護保険特別

会計補正予算(第1号)

介護給付費及び地域支援事業費の確定に伴う返還金

主な歳出

・福祉医療助成事業補助金返還金	2,842千円
・予防接種委託料	2,084千円
・合併処理浄化槽設置整備事業補助金	1,778千円
・農地台帳システム改修及びデータ整備委託料	1,296千円
・農業多面的機能支払交付金	682千円
・住宅リフォーム補助金	1,000千円
・消防施設工事付帯工事費	4,700千円
・農業用施設災害復旧工事費	778千円

主な歳入

・農業台帳システム整備事業補助金	1,296千円
・農業用施設災害復旧費補助金	2,347千円
・繰越金	12,036千円

49万円を追加するものです。

報 告

☆関ヶ原町新型インフルエンザ等対策行動計画の作成について

新型インフルエンザ等対策特別措置法第8条の規定に基づき作成し、同条第6項の規定により議会に報告されました。

岐阜県、関ヶ原町、医療機関、事業者、個人のそれぞれが対策の基本方針や役割を共通に理解し、一体となって展開していくために必要なことを定めたものです。

☆平成25年度関ヶ原町の健全化判断比率及び資金不足比率の報告について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、町の財政指標の報告がされました。

実質公債比率14.5%

(昨年比プラス0.9ポ

イント)

将来負担比率73.2%

(昨年比マイナス5ポイント)

※関ヶ原町の各指標については、法令の早期健全化基準を比較すると全て下回っており健全な財政状態といえます。

[平成25年度 健全化判断比率]

(単位:%)

項目	健全化判断基準	(参 考)	
		早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	15.00	20.00
連結実質赤字比率	-	20.00	30.00
実質公債比率	14.5	25.0	35.0
将来負担比率	73.2	350.0	

[平成25年度 会計別資金不足比率]

(単位:%)

特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	-	20.0
病院事業会計	-	20.0
玉農業集落排水事業特別会計	-	20.0
今須農業集落排水事業特別会計	-	20.0
公共下水道事業特別会計	-	20.0

※各会計とも資金不足額がない場合は「-」を記載しています。

※実質赤字額、連結実質赤字額がない場合は「-」を記載しています。

平成26年度水道事業会計及び病院事業会計決算について

監査委員の意見

監査委員 水野 清孝
室 義光

平成25年度水道事業会計及び病院事業会計について

は8月21日、一般会計及び特別会計並びに基金運用状況の審査は8月28日に、歳入歳出決算書、事項別明細書、実質収支に関する調査及び財産に関する調査等と関係諸帳簿等と照合し審査した。

審査の結果、各会計とも関係諸帳簿及び証拠書類と符合し、正確であることを認め、かつ予算の執行状況についても適正であると認められた。

決算認定

☆決算審査特別委員会を設置

平成25年度各会計歳入歳出決算の認定については、決算審査特別委員会を設置し、委員会に付託して審査することとしました。

決算審査特別委員会委員

委員長 小谷 清美
副委員長 川瀬 方彦
委員 浅野 正
〃 田中 由紀子
〃 中川 武子
〃 澤居 久文
〃 子安 健司

☆水道事業会計・病院事業会計決算の認定

会期中に決算審査特別委員会を行い、議会最終日に報告を受け審議した結果、両会計決算は原案どおり認定しました。

委員会報告

議会運営委員会

8月25日

9月議会定例会の会期日程等について協議決定した後、総務課長より提出予定議案の説明を受け、各委員から質疑を行い、適切な回答を得た。続いて、「規制改革案に関する請願」については協議した結果、産業建設常任委員会へ付託した。

産業建設常任委員会

9月5日

9月議会定例会に上程される一般会計補正予算について産業建設課長から説明を受け、各委員から質疑を行い適切な回答を得た。

また、9月18日において、「規制改革案に関する請願」

答を得た。

についての審議を行った。本年6月の「規制改革実施計画」として閣議決定がなされており、法令上は今後国会で議論すべき事案である。また、農業協同組合も営利法人の一つであり、特定の法人組織、収益等に関する事項と考えられ、議会の権限外との判断により本請願には反対するものであった。結果、本請願については、委員全員により不採択の結論となった。

決算審査特別委員会
(病院事業会計)

9月12日

病院長から公立病院における医師の状況や経営全般について説明を受けた後、事務局長より決算書及び決算資料に基づき、収入・支出及び事業の概要報告等について詳細に説明を受け慎重に審査を行った。

決算審査特別委員会
(水道事業会計)

9月12日

水道環境課長より決算書及び決算資料に基づき、収入・支出の内容及び事業の概要報告等について詳細に説明を受け、慎重に審査を行った。審査の過程において各委員より、未収金、有収率、漏水調査内容、減価償却費、企業償還金、今後の第四次拡張事業を含めての運営計画等について質疑を行い、適切な回答を得た。

その結果、今年度も昨年度に引き続き赤字決算ではある

が、地方の医療を取り巻く厳しい環境の中にあつての本決算については、委員全員一致で認定するに異議なしとの結論を得た。

一般質問 町政を問う

5名の議員が町政について質問しました



小谷 清美 議員

質問1 関ヶ原町の直営事業の見直しについて

問

現在の関ヶ原町の直営事業は、オートキャンプ場、グラウンドゴルフ場、喫茶今須宿、ヤギ飼育、乳製品開発事業の5事業である。平成22年度から25年度の決算分析において、4年間の赤字総額は、約7600万円である。平成25年度の決算分析では、単体での経営が困難な状況が続いており、今後経営改善に向けた取り組みが必要で、総合的な黒字経営を目指すところだが、次の点についてお尋ねする。

- ①平成26年度の総合的な黒字施策は何か。その結果、26年度上半期での収入状況はどうなったか伺う。
- ②赤字の多いヤギ飼育はどうするつもりなのか伺う。
- ③新たな乳製品のチーズ、ソフトクリームの開発は進んでいるのか伺う。
- ④直営5事業を見直す時期だと考えるが、民営化などの考えはあるのか伺う。

答〔町長〕

① 黒字施策について、グリーンウッド関ヶ原では集客力を高めるため、インターネットでの予約受付、春季の閑散期の宿泊特割キャンペーン、夏休みにはサマーフェスタを行った。グラウンドゴルフ場においては、コースの魅力アップを図った。やぎ工房においては、イメージキャラクターの「めめたん」関連グッズを来店者に配布するなど

して集客増を図った。上半期の収入状況については、前年度の同時期と比べさまざまな取り組みを行っているが売り上げについては順調にいかないという厳しい状況になっている。

- ② 昨年度から農家の方への貸出業務を始めたが除草事業については効果が出ていない。耕作放棄地対策としてのヤギの飼育事業は大変むずかしいものがある。特産品としてのヤギアイス事業は定着しているが、経費を上回る売り上げには至っておらず、ヤギ飼育事業から撤退の方向で検討を始めたかと考えている。
- ③ 新たな乳製品のチーズ、ソフトクリームの開発は、商品化するには新たに設備投資が必要で、現在は見合わせている。
- ④ 5事業のうち、グリーンウッド関ヶ原、グラウ

再質問

ンドゴルフ場、今須宿については、今後、指定管理者制度の導入による民間事業者の活用も検討課題であると考えている。

Mayimayの設備、喫茶、キャンプ場の建物、器具等について償却資産として減価償却した場合、もっと赤字が増えると考えているが、設備投資した分の償却はしているのか伺う。

答〔町長〕

ヤギ乳アイスについて、町の特産という形での売りもあるが費用対効果を考えると廃止もやむを得ない決断であると考えている。Mayimayの場所を設けているのでヤギ乳アイスに変わる製品については今後の検討課題である。

質問2

町民プールについて

問

プール利用者の声として脱衣場に扇風機を備えて欲しい。また、スポーツドリンク等の持ち込みを許可してほしいとの要望があるが、プールの利用者を増やすために次年度要望するかどうか。また、プール内で行うイベントとして水鉄砲合戦、水球、ウォーターポイズの演技等企画の考えはあるのか伺う。

子どものプール等への関心が減ってきている感じがするが、一方で古くなったプールの改修が予想されるが、今後、安全面、衛生面から改修は必要あるのか伺う。関中のプールについても伺う。

答【町長】

扇風機については要望と

して検討課題とさせていた

だ。ドリンク類の持ち込みは熱中症予防対策として許可をしていくことと考えている。イベントについては、今年度は県内のトップアスリートを迎えて実施した駆けっこ教室が好評であり、子どもたちのスポーツに関心度アップ、技術の向上に向けて、今後も支出を抑えながら、かつ有効なイベントを実施していきたいと考えている。

プールの改修については、昨年度ろ過機の砂の入れ替えを行ったが、今後細かな部分の維持修繕が掛かってくる。関中については、毎年ろ過機等の機械関係の点検整備、水質検査を実施しており、すべて良好であり特に問題はない状況である。



田中 由紀子 議員

質問1

北保育園休園問題について

問

平成25年12月に実施した子ども・子育て支援事業のアンケート調査で、就学前教育、保育施設のあり方についての質問で、「保育所と幼稚園を一体化させた総合施設」がもっとも多い結果であり、6月に実施の北保育園休園に向けての保護者アンケートでは、「保育園が遠くなり送迎が困難である」「駐車場が狭く安全面で心配である」が多く、西保育園に園児が偏っているの

はという意見もあり、北保育園はそのまま継続しながら全ての園で5歳児までの保育をしている今須保育園方式をとってはどうか伺う。

答【町長】

園児数が少ないため費用対効果と園児の集団生活の育成等考えれば休園もやむを得ないと考える。現在幼稚園もあり、幼稚園機能と複合した認定こども園として幼稚園と保育園を統合し、1ヶ所を実施していくのがベターと考えている。今須保育園方式への変更は考えていない。

再質問

保育の運営や子どもたちの負担を考えた時には問題が多いと思う。また、施設面や財源面での問題にもつながるが、今ある施設を有効活用し全ての面で今須方式にすることが保護者の方の意向を総合して考えた時

には喜ばれると思うがかが。

答【町長】

認定こども園という形の中で幼稚園教育と保育と一体とした形の運営ができればと考えていきたい。小学校へ上がる前の事前の教育もしながら保育をする形のほうがよりベターと考える。施設については、財政面、時期的な面、場所的な面についても今後の課題である。北保育園の休園については、来年度の年長さんが余りにも少なくなりすぎるため総合的に考えた結果、休園とさせていたいただきたいのでご理解をいただきたい。

再々質問

教育を大事にしたいということだが、今須には幼稚園がないため、関ヶ原と整合性をとるために幼稚園でやるべきことをやられていくと思うがいかがか。

また、休園となると、今後子どもが増えないと再開とならないのか伺う。

答【住民課長】

今須保育園の保育士は、全ての職員が幼稚園教諭の免許も有しているので5歳児については就学のための指導も行っている。保育も重視をし、就学については、学校や幼稚園との交流も図りながらカリキュラムをつくって指導をしている。

障害、頭痛めまい、手足のしびれ等)、土砂崩れを誘因、野鳥の生息への影響、鹿やイノシシの激増等報告されている。今回の、今須における風車の大きさは、日本最大のものと言われているが、問題の多い風力発電計画には同意すべきでないと思うが見解を伺う。

答【町長】

現在、事業者による環境影響評価に係る調査、予測及び評価が行われており、今後、環境影響評価法に基づき、環境影響評価準備書が作成され、内容については地元で説明会が開催予定となっている。住民の理解が得られれば町としてもその結果を尊重していきたい。

質問2 今須風力発電について

問

風力発電については、風車による低周波騒音の健康被害（ストレス、睡眠

きている問題を認識しているか。

②環境への影響が大きいと思うが、環境調査に町は意見をを出しているか。その意見に対して事業者はどのように対応されたか伺う。

③現在、今須は測量調査に入っているか。スケジュールについて、今後どのように進んでいくかとしているのか伺う。

答【町長】

①よその市町で被害があることは聞き及んでいる。
②土砂災害等被害が及んだ場合における対応などの内容と記憶している。

答【地域振興課長】

③現在、用地測量、境界立ち会い等行っている。現地調査、測量結果に基づき事業計画案を策定していると聞いている。環境影響評価法に基づき、環

境影響評価に係る調査、予測及び評価の実施も行っているか伺う。

再々質問

水源地上流のため濁流対策として、現在平井地区の井戸を掘って大部分を使っているという報告を聞いているが、調査方法等の回答はあったのか伺う。また関ヶ原だけ先行して事業が進められるべきでないと考えられるかが。

答【町長】

土を掘り起こせば雨が降ったら濁流になってしまうのは当然考えられること、どこにおいても濁流対策は当然やられることで町も要望する。業者においては、十分に理解と協力のうえでやっていただけると思っている。この事業は、関ヶ原の区域としての計画であるが上石津と関ヶ原分を合わせての事業であり関

ヶ原だけ先行してやることはないかと理解している。

質問3

留守家庭児童教室へ県補助金申請を

問

今年度より留守家庭児童教室を1クラスを2クラスに増やし、学童と園児を分けているとしたら、県が補助対象とする学童専用の教室となり県の補助申請を行えるのではないかと伺う。

答【町長】

確かに、今年度は募集の段階で幼稚園児の希望が多く、急遽定員を増やして2クラスとした。特例基準を満たす結果であったが、事前にニーズ調査を行うという前提条件を満たしていないことで補助対象にならなかった。

来年度に向けて補助を念頭において実施内容を等検討して参りたい。



川瀬 方彦 議員

質問 1

関ヶ原病院経営改善委員会設立について

問
6月議会において、病院経営改善委員会を年内設立すると答弁されたが設立はされたか。また、メンバーは委託されたのか。設立に向けての計画、実行、成果について伺う。

答【町長】

現在、まだ設立はされていないが、外部有識者、町

内有識者から10名程度の人選を進めている。
年内に開催出来るように調整を進めたい。

再質問

委員のメンバーは病院側に人選を任せていないか。直接連絡をして合意を得たのか。

病院経営改善委員会において、誰が主導でこの委員会を運営するのか。
診療科別損益計算書から読める改善点、問題点はどのように考えているか伺う。

外来患者数、入院患者数を増加させるためにどのように考えているか伺う。

来年度から、電子カルテ更新事業などの病院経費の増加が見込まれる中で、町から病院への支出が減るが、いかに改善していくか検討し実行されるのか伺う。

答【町長】

① 直接の連絡はしていないが、お会いできる方については出向いてお願いをした。町内の方については今人選をしているところである。今のところは直属の形は考えていない。

② メンバー構成が決まり次第考える。
人件費関係が非常に高い部門があり、また、経費が高いことについても縮減を図る方法等さらに検討する。

③ 具体的な対策はまだ明確なものはないが、新たな医療診療科目の開設とある程度黒字化が見込まれるものは取り入れて、健全化に向けて取り組んでいきたい。

再質問

平成24年度財政健全化判断のひとつである実質公債費比率は全国自治体の町村類型別、人口規模別の町だけでみると全国ワースト9位である。関ヶ原町の実質

公債費比率は年々高くなり、財政調整基金は年々減ってきている。また、地方債の割合も高くなっている。財政的に非常にピンチであるのなら、歳出をいかに減らすか。病院事業は財政面から多くの割合を占めている現状であり、病院経営改善を含む町財政健全化についての考えを伺う。

答【町長】

歳出の減が最大の効果を生むものであることは確かにその通りである。病院経営を含む町財政について、住民の方の医療サービスの維持、町内、近隣医療機関等との兼ね合いで調整を図ることも今後考えていかねばならない。今後は極力起債等の事業について、経費節減を図りながら進めてまいりたい。個々の事業施策推進において、もう一歩踏み込みながら進めさせていきたい。

問

質問 1

行政改革について



室 義光 議員

行政改革と健全財政の維持を表明されているが、どのような手段で、どのような成果があったか伺う。

答【町長】

予算編成時において、事業内容や規模、効果等チェックし不必要な無駄をなくすよう努力している。必ずしも行革の効果があつたとは言いがたい状況ではあるが、財政的な数字では目標にできるだけ近づけるような方向で維持を図って

いくことにしている。今後は、限られた財政資源等を有効に活用し、最小の経費で最大の効果を上げるといふ地方自治の運営の基本原則に従い行政を進めていく考えである。

再質問

行財政改革推進委員会は、平成21年以降6年ほど開催されていないが、なぜか。委員の任期は2年であるがどうなっているのか伺う。

答【町長】

ご指摘のとおりである。委員の任期も切れたままであるので、今後確認し委嘱をし、委員会の運営を行っていく。

再々質問

人口の減少、税収の減等々厳しい状況の中で、財政危機は目前のこと一刻の猶予もないが、総合基本構想、基本計画策定は、今

後どうするのか。

また、行政改革推進委員会とともに審議される考えはあるのか。歳出の削減はどこを重点にされるのか伺う。

答【町長】

関ヶ原町の基本構想の中で、今後のまちづくり構想をつくり事業を推進させている。断片的な事業運営でなく、計画立った事業運営が必要で、再度検討していく。

行政改革推進委員会は、必要な時期に開催をする。歳出の削減については、投資的経費の部分を抑え最小の経費で最大の効果を生むよう努力して進めて行く。

質問2

関ヶ原病院の業務について

問

予防接種について、委

託医療機関と関ヶ原病院との委託契約がなされていないが、病院の改革や地域医療において貢献できているのか開設者である町長に尋ねる。

答【町長】

平成20年4月から小児科は休診しており、乳幼児等の検診委託は大垣市民病院医療小児科医師の派遣で対応している。小児の予防注射は、小児の健康状態と病歴等を確認しやすいかかりつけの医療院による予防接種がベターと考え関ヶ原病院での小児の任意の接種は行っていない。単に医者やらないとか忙しいから断っているのではない。

再質問

医師の免許があれば予防接種の注射はできると聞いているが、患者の数が減少し、経営も最悪の状況なのか、今病院長及び医師が果

たすべき病院経営の責任と医療業務に対する取り組みの熱意が欠けているように感じるが、次の点について伺う。

- ① 医療業務に対しての意識改革はどうなっているのか。
- ② 今後、中学生以下の予防接種は行うのか。

答【町長】

- ① 子どもさんでもいろんな体質があり、普段かかりつけの医師に診てもらいその上で判断してもらったほうが安全ではないかとの判断である。病院としては、小児科がないことから判断である。医者の意識改革についてはもう一度働きかけをやらせていただく。
- ② ご指摘のことについては今後できるかどうか検討課題である。

再々質問

第2次改革プラン中の今後の取り組みとして、縮小、転換の戦略が掲げられているが、この改革プランの実現に向けてどのように推進していくのか考えを伺う。

答【町長】

無駄なものとか今後切りかえを図れるものは図っていく努力はさせていただき、住民サービスに繋がるところについては継続させていただく。





澤居 久文 議員

質問 1
国保関ヶ原病院の
改革プランにつ
いて(全通)

関ヶ原病院内の職員にお
いては、27年度の全通に向
けて改革プランを促進中と
思うが、町長は、どの程度
介入し促進を促しているか
伺う。

答【町長】

第2次改革プランの推進
には、地域完結型の包括ケ
ア体制の確立が必要であ
り、県との連携と地域医療
確保に向けた支援をお願い
したところである。改革プ
ランを推進する上で、病院
経営上の課題である赤字対
策として、外来患者、入院

患者の増につなげるための
取り組みをより充実させる
等、今後、経営状況を一日
も早く立て直しができるよ
う、改善委員会等による助
言を受け、病院経営の改善
を図っていききたいと考
えている。

再質問

① 病院に対しての指示は誰
にしているのか。

② 全通に向けての病院職員
の認識程度を伺う。また、
院長の全通に向けての意
欲はどの程度あるのか。

③ 現体制の病院で、あと半
年ほどしかないが全通に
できるのか伺う

答【町長】

① 指示は院長、事務局長
に出している。

② 意識改革に対する職員
の認識については、出ら
れる職員全員に今の経営
状況の説明をし、認識と
協力をお願いした。

院長とともにいかに病院
改革を進めていくか話し
合いを進めている
③ 病棟別、診療科別の分
析表が8月にでき、今再
分析をやっている。今年
度中に全通にできるかに
ついては、微妙な状況で
あると認識している。

答【病院事務局長】

病院の業務を進めていく
において、全部適用でドク
ターを事業管理者とするこ
とは必要であると病院職員
に説明している。

病院業務において、責任
を明確にする意味で、事業
管理者をドクターにお願
いできればと判断している。

再々質問


今年7月に私が経験した
事を申し上げるが、救急で
病院へ入り、結果的に診察
をたらい回しにされたとい
う感がある。また、診察さ
れた医師も最後まで私の顔

を一度も診ていない。挙げ
句の果てには「当院には秘
尿器科はないので他の病院
で診てもらって下さい」と
言われ、それで終了であっ
た。これでは本当に全通に
向かっている病院の実態な
のか、と感じたところであ
る。また、改善策を提案し
ても一切聞き入れてもらえ
ず全部棄却されたという看
護師もいるという。なぜ取り
上げないのか。これでは全通
は無理と感じたがいかがか。

答【病院事務局長】

大変申し訳ありませんで
した。今後は医師だけでな
く職員全体が患者様に対す
る対応に心がけるよう努め
ていきたい。また、看護師
の改善案については、職員
数からみても看護師からの
要望が大変多く、今後は改
革プランの推進に向け、職
員の改善案について、必要
なものから取り入れていき
たい。

あなたも議会を
傍聴してみませんか。
12月定例会初日は
12月5日(金)
開催の予定です。



年賀状欠礼の
お知らせ
公職選挙法第四十七条の
二の規定に基づき、年賀状
による新年のご挨拶を欠礼
させていただきました。
皆様には何かと失礼に当
たる面もあるかと存じま
すが、宜しくご理解賜りま
すようお願い申し上げます。
関ヶ原町議会
議員一同